

（知事コメント）

中九州横断道路「熊本環状連絡道路」の 新規事業採択時評価に係る手続きの着手について

本日、国土交通省から、中九州横断道路「熊本環状連絡道路」について、令和7年度の新規事業化に向けた「新規事業採択時評価」の手続きに着手するとの発表があり、大変うれしく思っています。

中九州横断道路沿線では、国家プロジェクトであるTSMC関連のJASM第1工場が本格的に操業を開始され、第2工場についても敷地造成工事が進むなど、更なる企業集積の進展が見込まれます。

この進出の波及効果を最大限に高め、「新生シリコンアイランド九州」の実現を目指すとともに、本県が日本の「経済安全保障」の一翼を担うためにも、「中九州横断道路」の重要性は益々高まっています。

「熊本環状連絡道路」の整備により、熊本西環状道路を經由し熊本港と結ばれることで、物流の効率化に資するとともに、熊本都市圏の渋滞緩和にも大きく寄与するものと確信しています。

このため、現在事業中の「大津熊本道路」を含め、有料道路制度の活用による早期整備を期待しています。県としては、有料道路事業導入への県民の皆様の御理解をいただけるよう努めて参ります。

TSMCの進出を契機とした様々な経済波及効果が、熊本のみならず九州全体に広がるよう、引き続き、中九州横断道路全線の早期完成に向けて、国や沿線自治体等と連携を図りながら、全力で取り組んで参ります。

道路整備課

担当：竹野、橋本

直通：096-333-2871